様式第35号の3(第42条関係)

(債務の場合)

請　求　内　訳　書

区　分		金　額	備　考
出来高金額	A	￥	
今回請求する年度末までの各年度の出来高と予定額の総額	B	￥	
A×9/10	C	￥	
前回までの受領済額 （前会計年度までの受領済額＋当該会計年度の部分払金受領済額）	D	￥	前年度までの出来高予定額 ￥ 出来高超過 ￥
前年度までの出来高予定額＋ 出来高超過	E	￥	％≒　　％
当該年度の前払金/ 当該年度の出来高予定額	F	￥	
請求し得る金額 C-D-｛(A-E)×F｝	G	￥	
今回請求する金額		￥	

(注)　1. A≧Bの場合は、C～Gまでは記入しない。
2. C欄の金額は、円以下銭まで算出すること。
3. F欄の率は、小数点以下は切り上げること。
4. 今回請求する金額は、千円未満を切り捨てること。
5. 中間前払金を選択した場合は、次のとおり読み替えるものとする。
イ　D欄については「前年度会計年度までの受領金額」とする。
ロ　E欄については「前年度までの出来高予定額」とする。
ハ　F欄については「$\frac{\text{当該会計年度の前払金＋当該会計年度の中間前払金}}{\text{当該会計年度の出来高予定額}}$」
6. 請負代金相当額は出来高金額（既済部分検査後の協議済額）とする。